



いざという時のために
備蓄をしなきゃ。
何をどのくらい揃えれば
いいのかな？



さきこさん



これから雨の季節。
私の家の周り
大丈夫かな？



ちずなさん

いつやってくるかわからない
地震。何か備えておける
ことってあるかな？



まもるさん

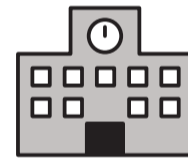


確認 しよう、 防災 対策。

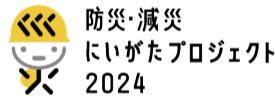
災害はいつ起こるか分かりません。
今号では、水害や地震などの災害への
備えを紹介します。

問 防災課 (☎025-226-1143)

雨が強くなってきた。
避難所へは
いつ行けばいいの？



はやとくん



目次 CONTENTS

| 特集 |

1~3 確認しよう、防災対策。

4 にいがたCITY NOW

- 6月議会定例会
- 令和6年能登半島地震関連情報
- 大雨警報などの発表基準引き下げ
- 湿地PRの事業提案を募集
- 空き家の購入・リフォームに助成

5 連載 お出かけ日和 ニキロニュース

脱炭素とエコの取り組み「デコ活」

他3ページは区役所だより
「情報ひろば」は別冊で発行しています

市長より



能登半島地震の発生から5
カ月が経過しました。改めて、
被災された皆さまに心よりお
見舞い申し上げます。市では
皆さまが一日も早く普段の生
活を取り戻せるよう、復旧・復興に向けて全庁
を挙げて取り組んでいます。災害は、決して起
きてほしくありませんが、いざというとき日頃
の備えが大きな力を発揮することを改めて認識
させられました。

これからの季節は、大雨や台風などによる災
害にも注意が必要です。普段から災害に備える
とともに、いざというときに早めの行動を取る
ことが、ご自身やご家族を守ることにつながり
ます。あらかじめ自宅付近の災害リスクを確認
しておき、早めに避難することなどが大切です。
「自分や家族の命は自分で守る」という意識を持
ち、日頃から備えておきましょう。
市では、ハザードマップの作成、出前講演や
防災イベントの実施のほか、災害時にはさまざ
まな手法で避難情報などを発信しています。
引き続き防災の取り組みをさらに充実させ、
災害に強いまちづくりを進めてまいります。

新潟市長 中原 八一

Q. いざというときにために備蓄をしなきゃ。何をどのくらい揃えればいいのか?

普段使っているものが家庭用の備蓄品に!

食品 ※加熱不要なものがあると役に立ちます

(例) ●主食(レトルトご飯、麺など) ●缶詰 ●レトルト食品

●飲料(水、野菜ジュースなど)

※水は1人1日3Lが目安



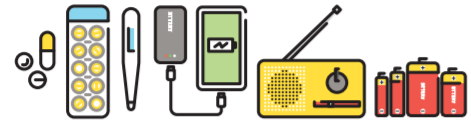
生活用品

(例) ●常備薬 ●救急箱 ●生理用品 ●カセットコンロ・ガスボンベ

●ラジオ ●モバイルバッテリー ●懐中電灯 ●乾電池 ●携帯トイレ

●ごみ袋 ●ティッシュペーパー ●トイレットペーパー ●ウエットティッシュ

※そのほか、生活習慣や健康状態、家族構成などに合わせて必要なものを準備



非常持ち出し品の例

●ごみ袋 ●衣類、おむつ ●懐中電灯、携帯ラジオ、電池

●水、食料、薬、お薬手帳、救急セット、生活用品 ●携帯電話、モバイルバッテリー

●身分証明書、現金、通帳、印鑑 など

さきこさん! 自宅での避難生活には、左のものを備えておく安心です。
3日分(可能なら7日分)の食料や水を用意しておきましょう。普段から少し多めに食料などを買って、使った分だけ新しく買い足していくローリングストックも有効です。

普段食べている物が、備蓄品になるんですね。買い物のついでに手軽に防災対策ができますね!

リュックに入れておくなど、すぐ持ち出せるようにしておきましょう

地震などが発生すると、急に避難所へ行かなければならない場合があります。非常用持ち出し品を準備しておきましょう。

Q. いつやってくるかわからない地震。何か備えておけることってあるかな?

まずは家具の固定を!

耐震診断・耐震改修費用への補助

昭和56年(1981年)5月31日以前に建てられた木造住宅は地震で倒壊しやすいことが分かっています。

市では耐震診断や耐震改修工事への補助を行っています。

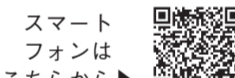
※詳しくは新潟市ホームページに掲載



家具転倒防止補助事業

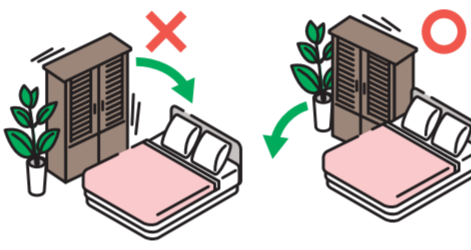
65歳以上の人のみの世帯・障がい者などが居住する世帯の住宅について、家具転倒防止工事を行う費用の一部を補助します。

※詳しくは新潟市ホームページに掲載



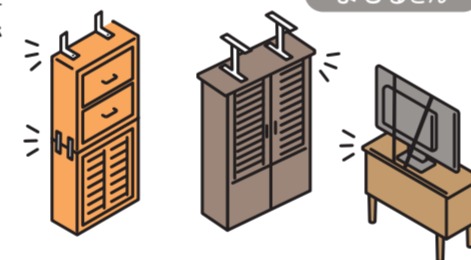
☎ 建築行政課 (☎025-226-2841)

まもるさん! 家具が転倒すると、けがをしたり逃げ道をふさがれたりしてしまうことがあります。家具の配置を工夫したり、固定したりしましょう。
寝ている時が一番無防備です。まずは寝室から対策をしてみましょう。



寝室の次は、リビングの対策をしましょう!

家具は、L字金具や支え棒などで固定し、2段重ねの場合はつなぎ目を金具で連結しておくといいですよ。



新潟市の支援制度もありますよ!

私が答えます!



防災士 小野塚 智恵子さん

その疑問に答えます!

水害の危険性は「ハザードマップ」で確認しよう

Q. これから雨の季節。私の家の周りは大丈夫かな?

ちずなさん! 大雨のときに家の周りがどうなるか、事前に確認できますよ。

●「浸水ハザードマップ」で川の氾濫が始まるまでの浸水

●「洪水ハザードマップ」で氾濫した後の浸水



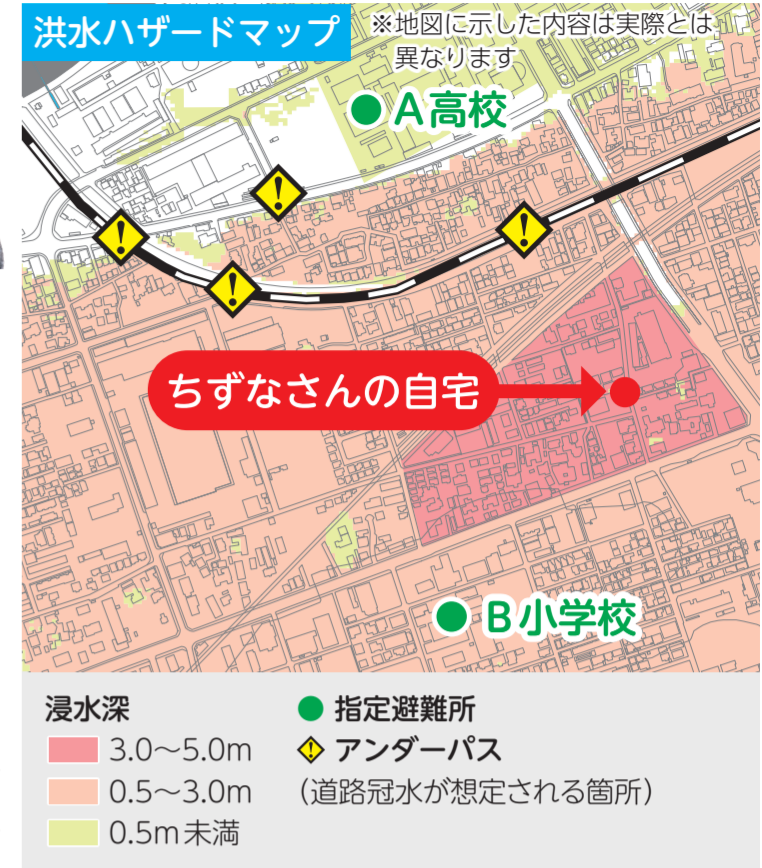
ちずなさん

私の家は洪水ハザードマップでピンク色だ! 川があふれる前に絶対避難しなきゃ! 指定避難所は...A高校かB小学校だね。

A高校に行くときは、◇のマークの場所で道路が冠水しているかもしれないよ。安全に避難できるように、指定避難所までの移動経路も考えておこうね。天気の良い日に散歩しながら、避難ルートやふたのない側溝などの危険な場所を確認しておくことも大切です。

災害の危険性を中学校区ごとにまとめた「総合ハザードマップ」を新潟市ホームページに掲載しています。

スマートフォンはこちらから▶



浸水深
● 指定避難所
◇ アンダーパス (道路冠水が想定される箇所)
● 3.0~5.0m
● 0.5~3.0m
● 0.5m未満

「避難情報」を知って、避難するタイミングを考えよう

Q. 雨が強くなってきた。避難所へはいつ行けばいいの?

はやくくん! 集中豪雨や台風の際に出る避難情報は、レベル分けされているんだよ。高齢者や小さいお子さんがいる家族など、避難に時間がかかる人は「警戒レベル3」が避難のタイミングだね。



はやくくん

僕はおばあちゃんと一緒に、警戒レベル3で避難しよう!

大雨のときは、避難情報をすぐ受け取れるようにテレビやスマートフォン・携帯電話をよく見るようにしよう。避難情報が出ていなくても、危ないと思ったら早めに避難してね。



警戒レベル5 緊急安全確保	命の危険。 直ちに安全確保
〜<警戒レベル4までに必ず避難!>〜	
警戒レベル4 避難指示	危険な場所から 全員避難
警戒レベル3 高齢者等避難	危険な場所から 高齢者などは避難
警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	ハザードマップなどで 避難行動を確認
警戒レベル1 早期注意情報(気象庁)	最新情報に注意

地震・津波の場合、警戒レベルは出されません。令和6年能登半島地震の影響により大雨警報などの発表基準が引き下げられました。詳しくは4面に掲載しています。

6/16日 全市一斉地震対応訓練

昭和39年の新潟地震の発生日時に合わせて、全市一斉地震対応訓練を行います。
☎ 危機対策課 (☎025-226-1146)

13:02
地震対応訓練

身を守る行動を取る

地震が発生したら、まずはその場で身を守る行動を取りましょう。揺れが収まったら慌てずに火の始末をし、いつでも避難できるよう玄関のドアや窓ガラスを開けて避難経路を確保しましょう。

13:03
情報伝達訓練

避難情報をメールなどで一斉配信

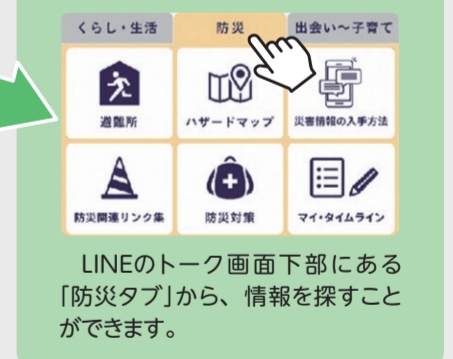
実際の災害時と同じ方法で情報を配信します。自分がどのような手段で情報を受信できるか確認しましょう。
※緊急速報メール(エリアメール)で大きな音が鳴ります。



災害情報を入手しよう

災害時に適切な行動をするためには、正しい情報を素早く、確実に集めることが重要です。

新潟市では、災害発生時に避難情報などの防災情報を、さまざまな手段=右=で発信します。いざというときにすぐ確認できるよう、事前に登録しておきましょう。





大雨による土砂災害に注意 大雨警報などの発表基準引き下げ

令和6年能登半島地震の影響で、地盤が弱くなっている可能性が高く、雨による土砂災害の危険性が通常より高まっていると考えられます。

早めに警戒を促すため、気象庁の大雨警報・注意報発表基準が引き下げられ、例年より避難情報が出やすくなっています。にいがた防災メールや新潟市LINE公式アカウント、危機管理防災局公式Xアカウントなどの情報に注意し、避難情報が出されたときは速やかに避難しましょう。

問 危機対策課(☎025-226-1146)



里潟などの魅力発信 湿地PRの事業提案を募集

里潟などの湿地についての保全・再生、利活用、交流・学習を行い、市内外にPRする活動に補助金を交付します。

●対象者 湿地について活動する団体 ※個人の場合は5人以上のグループ

●活動例 水辺のイベント、調査・研究・発表会、ごみ拾い、草刈り・ヨシ刈り

●補助対象期間 9月30日(月)まで

●補助率 2分の1(上限50万円)

※25万円までは全額補助

申 7月1日(月)までに所定の申請書をメール(kansei@city.niigata.lg.jp)で環境政策課(☎025-226-1359)へ

※申請書など詳しくは新潟市ホームページに掲載



スマートフォンは
こちらから



6/5から受け付け開始 空き家の購入・リフォームに助成

住み替え・移住などのための空き家の購入や、リフォーム工事などに助成します。 ※補助金交付決定前の購入や、既に着手した工事などは対象外。要件など詳しくは新潟市ホームページのほか、住環境政策課(市役所ふるまち庁舎)で配布するチラシにも掲載

申 6月5日(水)から所定の申請書類を同課(☎025-226-2813)へ



スマートフォンは
こちらから

タイプ	補助上限額	補助率
福祉活動活用	100万円	1/3~1/2 (活用タイプにより異なる)
地域活動活用	50万円または100万円	
移住定住活用	200万円	
住み替え活用	30万円(子育て世帯は125万円)	
跡地活用	50万円	



13日に開会 6月議会定例会

スマートフォンは
こちらから



提案される議案は、一般会計補正予算や条例の改正などです。

●会期 6月13日(木)~7月3日(水)

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

令和6年能登半島地震 関連情報 No.8

心と体の健康相談を実施

地震後の心や体の不調を、気軽に相談してください。

体の相談

●受付時間 8時半~17時半 ※土・日曜、祝日除く

区	電話番号	相談先
北	025-387-1345	区役所健康福祉課
東	025-250-2370	
中央	025-223-7039	
江南	025-382-4138	
秋葉	0250-25-5695	
南	025-372-6395	西地域保健福祉センター(内野まちづくりセンター内)
西	025-264-7453	
	025-264-7731	
西蒲	025-264-7474	黒埼地域保健福祉センター(黒埼出張所内)
	0256-72-7100	巻地域保健福祉センター(西蒲区巻甲)

心の相談

相談先	受付時間	電話番号
こころの健康センター	8時半~17時 ※土・日曜、祝日除く	025-232-5560
こころといのちのホットライン	17時~22時 ※土・日曜、祝日は 10時~16時	025-248-1010
新潟市児童相談所 ※18歳未満の子についての相談のみ	8時半~17時半 ※土・日曜、祝日除く	025-230-7777
新潟県こころの相談ダイヤル	24時間対応	0570-783-025

液状化対策の方向性などについての説明動画を配信

同地震に伴う宅地液状化対策の方向性などについての説明動画を、動画配信サイト「YouTube」内の「新潟シティチャンネル」で見ることができます。

※詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 まちづくり推進課(☎025-226-2700)



スマートフォンは
こちらから

被災家屋などの解体・撤去

被災した住宅や事業所などの解体・撤去を、新潟市が所有者に代わり行っています。

※申請方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

●対象 被災証明書または被災証明書で全壊・大規模半壊・中規模半壊・半壊の判定を受けた住宅、アパート、空き家、事務所、店舗、工場、農舎などの全部解体

相談先

相談方法	相談先	受付時間
窓口	西区役所健康センター棟	9時~17時 ※あす3日からは12時まで
電話	循環社会推進課(☎025-226-1391)	8時半~17時半



スマートフォンは
こちらから

空き家の被災証明書の相談は

連載 「にいがた2km」内のまちづくりやイベント情報などを発信

市報で **2km** ニギロ **3** ニュース

新潟市職員「ニイガタニギロー」が紹介します

都市政策部(☎025-226-2711)

まちあそび学校「KAIKOU!」が開校!

若い世代が「まち」や「ひと」とつながり、主体的にまちづくりに関わってもらうことを目的とした学校を作りました。同校では「にいがた2km」エリアでまちを知り、学び、体験するワークショップや講座を年間を通じて開催し、若い世代が肩書にとらわれず、出会い、つながる場を創出します。

オープニングイベントを開催しました!

5月18日にオープニングイベントを行いました。若手運営メンバーとKAIKOU!実行委員会が開校宣言を行い、学校立ち上げの経緯や思い、今後どのような講座を展開するのか、KAIKOU!を通して目指したいことなどを話しました。そのほか、参加者全員でのトークセッションや交流会も行いました。



講座は年間14回開催されます!

講座内容や申し込みの情報は、同校ホームページ=右=で随時お知らせします。



新潟市公式ニュースサイト「ニイガタニギロニュース」内の「おでかけ2km」コーナーで、イベント情報を紹介しています。毎週更新しているので、ぜひチェックしてください。



連載 **おでかけ日和** 8

お出かけにぴったりの市内の施設を紹介します。



施設名 曽我・平澤記念館

(南区味方 ☎025-373-6600)

開館時間：9時～17時 ※月曜(休日の場合翌日)、休日の翌日(日曜の場合翌火曜)、年末年始休館
 入館料：高校生以上500円、小・中学生300円(旧笹川家住宅との共通観覧料) ※旧笹川家住宅が休館の場合は無料。土・日曜、祝日は中学生以下無料
 駐車場：20台

同館は、仏教思想家で京都市の大谷大学学長を務めた曽我量深と、医学者で京都大学第16代総長を務めた平澤興の、2人の旧味方村(南区味方地区)名誉村民の業績を次世代へ伝える施設です。

1階にはそれぞれの記念室があり、ロビーでは2人を紹介するビデオ映像を見ることができます。2階では旧味方村出身の漆工芸家・吉田醇一郎の作品を展示しているほか、企画展示室では地元住民の展示会も開催されます。

施設の職員に聞きました

2人の偉大な業績を多くの人に知ってもらいたい

1階の記念室では、2人の年表や遺品のほか、平澤興の脳標本のスケッチや曽我量深の書など貴重な資料を展示しています。また、年に1回ゆかりの人物による講演会を開催しています。多くの人に味方が生んだ2人を知ってもらいたいです。建物も特徴的な当館へ、ぜひ来てください。 ※関連記事を情報ひろば3面に掲載



同館 館長 川村 健雄



▲同館ホームページはこちら

デコ活

くらしの中のエコろがけ



「デコ活」って何のこと?

二酸化炭素を減らす脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を組み合わせた活動のことだよ。
 国が2050年カーボンニュートラルに向けて呼び掛けている国民運動なんだ。



エコかぁ、もう頑張って節電してるし…

今やっている取り組みは大事だけど、それだけじゃないよ!
 例えば、照明を蛍光灯からLEDに替えるだけで使う電気は半分になるし、窓を複層ガラスに替えるとエアコンの消費電力を抑えて快適な温度を保つことができるんだ。
 新しい豊かな暮らしを創ろうという運動なんだよ!



国は、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を展開しています。2050年までに実現を目指す「ゼロカーボンシティにいがた」に向け、日常生活でできる省エネルギーな行動に取り組んでみませんか。

問 環境政策課(☎025-226-1365)



スマートフォンはこちら



デコ活アクション

＼できることから実践しよう!／

電気も省エネ 断熱住宅

- ・住宅の省エネルギー化や再生可能エネルギーを導入する

こだわる楽しさ エコグッズ

- ・電気自動車など次世代型自動車へ買い替える
- ・LEDや省エネルギー型家電や機器を選ぶ

感謝の心 食べ残しゼロ

- ・使い切れる分だけ買う、食べきれぬ分だけ作る

つながるオフィス テレワーク

- ・自宅や近隣施設でのテレワークを活用する

ほかにも

- ・ごみはできるだけ減らし、資源として分別・再利用する
- ・宅配便は日時指定や宅配ボックスを利用し、1回で受け取る
- ・できるだけ公共交通・自転車・徒歩で移動する

住環境政策課(☎025・226・2813)へ

令和6年6月2日 | 第1・3週日曜発行 |
※掲載情報は5月23日時点のものです



市役所コールセンター(8時~21時 ☎025-243-4894)
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

記号のみかた

- 日 = 日時、期日、期間、会期 時 = 時間 ※時間は24時間表記
- 場 = 会場 集 = 集合場所 解 = 解散場所
- 対 = 対象(記載のないものはどなたでも参加可)
- 定 = 定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥ = 参加費(記載のないものは無料。講座、催し物は無料を明記)
- 申 = 申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP = ホームページ
- 問 = 問い合わせ(区役所 ●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
- ☺ = 子ども、親子向け情報 ☺ = 高齢者向け情報

申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

- はがきの場合(裏面)
- 「催し名」または「講座名」
 - 希望の回(複数回実施する場合のみ)
 - 参加者全員の氏名・ふりがな
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載
- ※往復はがきは返信先も明記

お知らせ



令和6年度市・県民税・森林環境税6/13に納税通知書を発送

第1期の納期限は7月1日(月)です。忘れずに納付してください。

問 市民税課(☎025-226-2365)

年金所得の市・県民税・森林環境税は年金から天引き

4月1日現在65歳以上で、公的年金を受給し今年度初めて天引きの対象になる人は、第1・2期分を納付書で納付してください。第3期以降は10月・12月・来年2月の年金から天引きされます。年金以外の所得の市・県民税などは納付書で納付してください。

※詳しくは市HPに掲載

介護保険の各種減免証7/1から更新手続きを受け付け

減免を受けるには収入などの要件があります。更新手続きをするときは預貯金などの通帳の写しを提出してください。

対象の減免証負担限度額認定証(ピンク色)、社会福祉法人等利用者負担軽減確認証(黄色)

問 区役所健康福祉課(中央区は窓口サービス課)

水道料金を改定

改定日来年1月1日 ※詳しくは市HPに掲載 問 水道局コールセンター(フリーダイヤル0120-411-002)

住宅用火災警報器定期的な点検を

住宅用火災警報器は、電池切れにならないよう年2回は作動点検をしましょう。また、部品が劣化すると正確に火災を感知しなくなることがあるため、設置から10年を目安に本体を交換しましょう。

問 消防局予防課(☎025-288-3230)

長潟第一地区 地区計画都市計画原案を縦覧

日 6月6日~20日(木) 8時半~17時半 ※土・日曜除く。6月27日(木)まで意見書の提出可

場 まちづくり推進課(市役所ふるまじろ舎) ※市HPにも掲載

問 同課(☎025-226-2697)

新規就農者や雇用主向け 補助事業の申請要望受け付けを開始

問 農林政策課(☎025-226-1768)

◇ 新規就業者雇用研修支援 対 新規就業者を雇用した、市内所在の個人・法人 対象経費新規就業者の研修などの経費の一部 補助率10分の4~2分の1 上限額1カ月4~8万円 ※就業年数や雇用枠により異なる

就農実習宿泊費支援 対 市内で新規就農などを旨とする、市外に住所がある人 対象経費研修期間中の宿泊費 上限額5,500円(1泊)

親元等就農支援 対 三親等以内の親族が経営する個人経営体に就農した人、個人経営体を経営移譲された人 上限額1経営体当たり100万円

▶ 申 6月28日(金)までに直接(◇は所定の申請書を)区役所農政担当課(東・中央区は江南区産業振興課)へ ※対象要件、申請書、このほかの支援など詳しくは市HPに掲載 ◀

市営住宅 入居者を募集

入居日8月1日

申 6月11日(火)までに所定の申込書を区役所建設課、市営住宅万代サービスセンター(中央区万代4 ☎025-374-5410)、同白山サービスセンター(中央区白山浦1 ☎025-234-5252)、県住宅供給公社(中央区新光町 ☎025-285-6111)へ ※応募多数の場合抽選。案内や申込書は市HPに掲載、申込先でも配布。このほかにも入居者を募集中の住宅あり

高齢者向け市営早川町住宅(中央区早川町3) 入居者を募集

入居日8月1日 戸数1DK・2戸 主な入居資格60歳以上で自活可能な単身または親族世帯(夫婦のみの世帯は一方が59歳以下可)、ほか

申 6月14日(金)までに所定の申込書を市営住宅白山サービスセンター(中央区白山浦1 ☎025-234-5252)へ

※申込書は申込先で配布

6/1~7はHIV検査普及週間 検査時間を延長して実施

日 6月7日(金) 9時半~13時 場 保健所(中央区紫竹山3) 問 エイズ相談専用電話(☎025-212-8120)

歴史博物館みなとぴあ 薬剤燻蒸のため休館

日 6月17日~24日(月) 問 同館(中央区柳島町2 ☎025-225-6111)

ほんぽーと中央図書館・潟東図書館 蔵書点検に伴い休館

日 6月26日~7月3日(水) 問 ほんぽーと中央図書館(☎025-246-7700)

6/19は「食育の日」

市内の取り組み協力店で、期間限定食育メニューなどを提供します。スーパーでは旬の地場産食材を販売します。 ※詳しくは市HPに掲載

問 食と花の推進課(☎025-226-1802)

クックパッドでレシピを紹介

新潟の郷土料理や旬の地場産食材を活用したレシピを、料理レシピ投稿・検索サービス「クックパッド」に掲載しています。



元気力アップ・サポーター 6月の登録説明会

介護施設などでボランティア活動を行う同サポーターの登録説明会(各

1時間半)を開催します。活動でポイントがたまり、翌年度最大5,000円を受け取ることができます。

対 新潟市在住で65歳以上の人

申 開催日前日までに電話で各申込先

①北地区コミュニティセンター

日 13日(木)

②東区プラザ 日 19日(水)

③中央区社会福祉協議会 日 27日(木)

④江南区福祉センター 日 13日(木)

⑤秋葉区社会福祉協議会 日 18日(火)

⑥南区社会福祉協議会 日 13日(木)

⑦西地区公民館 日 26日(水)

⑧巻ふれあい福祉センター 日 19日(水)

▶ 時 13時半(②③⑦10時) ※各1時間半 申込先①②東区社会福祉協議会(☎025-272-7721) ③④中央区社会福祉協議会(☎025-210-8720) ⑤⑥秋葉区社会福祉協議会(☎0250-24-8376) ⑦⑧西区社会福祉協議会(☎025-211-1630) ◀

学ぶ意欲を支援 市奨学金貸付制度

大学などで修学する若者を対象に、同制度の利用者を募集します。奨学金は無利子で、返済は卒業後半年ごとです。

申 7月12日(金)までに所定の申込書を学務課(市役所ふるまじろ舎 ☎025-226-3168)へ ※募集要項、申請書は市HPに掲載。同課、教育支援センター、出張所などでも配布

■返還特別免除制度

新潟市に住む市民税が課税され、同奨学金の返還と市税に滞納がない場合、同奨学金の返還額の一部を免除します。

免除額貸付総額の4分の1まで(上限40万円) ※詳しくは要問い合わせ

電話番号案内
市急患診療センター ☎025-246-1199
口腔保健福祉センター ☎025-212-8020
西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499
水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191
火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119
災害時の問い合わせ ☎025-226-5656
市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000
東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000
中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000
江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000
南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000
西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000
西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ
NST 八千代コースター 6/15(土) 10:25~
BSN 市報にいがた de なじラテ。 6/15(土) 13:53~
UX 知トク!新潟 毎週土曜 11:58~
TeNY 夕方ワイド新潟一番1部 毎月第1火曜 15:48~
NCV(ケーブルテレビ) 水の都新潟市 毎月第2・4土・日曜 9:00~ 12:00~、ほか

FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55~ 77.5MHz
BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:47~ AM 1116KHz FM 92.7MHz
FM KENTO What's Up NIIGATA CITY 毎週月~金曜 8:25~ 76.5MHz
エフエム新潟 クリック!秋葉区 毎週月~金曜 10:00~ 76.1MHz
FM角田山 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00~ 84.9MHz

ウェブ
市報にいがた
区役所だより
市長記者会見

ファミリー・サポート・センター
子育てを応援したい人を募集

同センターに登録し、子どもの預かりや送迎などで子育てを応援したい人を対象に、活動に必要な知識を学ぶ研修会を開催します。 ※詳しくは市社会福祉協議会HPに掲載
日 6月12日(水)～14日(金) ※全3回 場 総合福祉会館(中央区八千代1) 定 先着20人
申 6月5日(水) 9時から電話で同センター(☎025-248-7178)



障がい者施設などで文化芸術を披露する団体・個人を募集

無償で披露する団体・個人を募集します。登録すると、交流を希望する施設から依頼が来ます。
対 市内を拠点に活動する団体・個人
申 6月28日(金)までに所定の申請書を文化政策課(市役所ふるまち庁舎 ☎025-226-2624)へ ※申請書など詳しくは市HPに掲載

にいがた観光親善大使を募集

新潟市の魅力を全国にPRする同大使を募集しています。
任期10月1日～来年9月30日
対 新潟市または隣接市町村在住の18歳以上で、いつでも活動できる人 ※高校生を除く 定 3人 申 6月24日(月)17時までに新潟観光コンベンション協会HPから申し込み 問 同協会(☎025-223-8181)

新潟市在住の留学生 ホーム
ビジット受け入れ家庭を募集

日 7月27日(土)10時～16時
定 20家庭 申 6月30日(日)までにメール(kyokai@nief.or.jp)で基本事項を国際交流協会(中央区礎町通3 ☎025-225-2727)へ

相談

くらしとこころの総合相談会
弁護士、保健師らが生活や仕事、心の健康や借金などの相談に対応
日 6月21日(金)17時半～20時半
場 総合福祉会館(中央区八千代1)
申 6月20日(木)までに電話でこころの健康センター(☎025-232-5570)

講座

市民病院(中央区鐘木) いきいき講座「熱中症から命を守ろう」
日 6月6日(木)16時～17時 定 先着80人 ※マスク着用。詳しくは同病院HPに掲載 ¥無料 ※受講者は駐車場無料 問 同病院患者総合支援センター(☎025-281-5151)

ほんぽーと中央図書館(中央区明石2) 6月の講座
問 同館(☎025-246-7700)
新潟ゆかりの文学「俳優 高橋長英さんからの手紙」 日 8日(土)13時半～15時 定 先着20人 ¥500円
読書会 日 19日(水)10時半～12時
テーマ「お探し物は図書室まで」青山美智子著 ¥無料

文化財センター(西区木場) 講演会「笹山遺跡の火焰型土器」
日 6月15日(土)13時半～15時半
対 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴) 定 先着60人 ※オンライン参加可(定先着100人。6月5日水曜から市HPで申し込み) ¥無料
問 同センター(☎025-378-0480)

坂井輪地区公民館(西区寺尾上3) ワード・エクセル入門講座
日 6月15日～7月6日(土曜全4回)13時半～16時 対 18歳以上
定 15人 ¥1,500円
申 6月11日(火)17時までに電話で

新潟西地区高齢者パソコン友の会・坂井(☎080-8864-5402)
問 同館(☎025-269-2043)

読書会
雨についての本を紹介し、感想を語り合う 日 6月15日(土)14時～16時 場 西川学習館(西蒲区曾根)
定 先着10人 ¥無料
問 西川図書館(☎0256-88-0001)

講座「高齢者のためのスマートフォン活用術」
日 6月17日(月)10時～11時半
場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 定 先着30人 ¥無料
申 6月6日(木)9時から電話で消費生活センター(☎025-228-8102)

中之口農業体験公園(西蒲区東小吉) 塩分控えめ梅干し作り教室
日 6月19日(水)9時半～12時半
定 先着12人 ¥2,000円
申 6月5日(水)9時から電話で同公園(☎025-375-2505)

国際友好会館の講座(中央区礎町通3)
問 国際交流協会(☎025-225-2727)

①身近な韓国「韓国映画講演会」
日 6月22日(土)13時～14時半
定 先着150人 ¥無料
②ルーマニア文化理解講座
日 6月29日(土)13時半～15時
定 先着30人 ¥500円

③動物のお面作りと英語ミニレッスン
日 7月13日(土)10時半～12時 対 小学生(保護者同伴)
定 先着10組 ¥300円
▶ 申 ①②は6月5日(水)9時から電話で同協会、③は同日から専用フォーム=右上=で申し込み ◀



糖尿病ミニ講座
薬物療法やフットケア、外食について専門家が語る 日 6月23日(日)13

時半～15時15分 場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 定 先着35人 ¥無料 申 6月5日(水)から電話で健康増進課(☎025-212-8166)

旧齋藤家別邸の講座(中央区西大畑町)
申 6月5日(水)9時半から電話で同施設(☎025-210-8350)

①日常で使える和風飾り作り
日 6月30日(日)10時～11時半、13時～14時半

②同施設の魅力と見どころ
日 7月3日(水)10時半～11時半

③日本庭園・数寄屋作りの見方
日 初級…7月3日(水)▷中級…7月10日(水)13時半～16時

④初めての掛け軸
日 7月13日(土)10時半～11時半
▶ 定 各回10人(④20人) ※各先着 ¥ ①③各1,200円 ②④各700円 ※別途要観覧料 ◀

歴史博物館みなとぴあ 講座「近世初期蒲原郡の河道と治水」
日 6月30日(日)10時半～12時
定 先着80人 ¥無料 申 6月5日(水)からメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館(中央区柳島町2 ☎025-225-6111)へ

横越総合体育館(江南区いぶき野1) 7～9月の教室

申 6月5日(水)9時から電話で同館(☎025-385-4477) ※各1時間

- ①気功太極拳 日 月曜9時半
- ②バランスフィットネス 日 月曜14時半
- ③エアロビクス 日 火曜10時45分
- 卓球 日 ④初級…火曜13時15分▷
- ⑤中級…水曜14時半
- ⑥体幹エクササイズ 日 火曜13時15分
- ⑦骨盤体操 日 火曜20時15分

6/4～10は「歯と口の健康習慣」
口の健康づくりで体も元気に

虫歯と歯周病は全身の健康に影響します。歯を失ってかめなくなると、認知症の悪化につながります。また、歯周病によって、心筋梗塞や脳梗塞などの病気の発症・進行のリスクが高まります。

口の健康を守るために、日頃のセルフケアに加え、少なくとも年に1回は歯科医院で定期健診を受けましょう。 問 健康増進課(☎025-212-8157)

全年代向け セルフケアのポイント

歯ブラシは優しく小刻みに動かそう

歯ブラシは、毛先が広がらない程度の軽い力で握って動かしましょう。一度に磨く範囲は1～2本とし、小刻みに20回程度磨きましょう。磨く歯の順番を決めると、磨き残しを防ぐことができます。

歯磨き後のうがいは軽めにしよう

ほとんどの市販の歯磨き剤には、フッ化物が含まれています。フッ化物が口の中に残るよう、歯磨き剤を使った後は、大さじ1杯程度の水で5秒間のぶくぶくうがいを1回だけするようにしましょう。フッ化物を含むうがい薬の使用も、虫歯予防に効果的です。

デンタルフロスや歯間ブラシを使おう

歯ブラシのみで取れる歯と歯の間の歯垢の割合は約6割です。デンタルフロスなどの歯間部清掃用具を併用すると、約9割の歯垢を取ることができます。歯磨き前に歯間部清掃用具を使うようにすると、使用を習慣化しやすくなります。



子ども向け セルフケアのポイント

フッ化物の利用を習慣付けよう

歯を強くするため、うがいができるようになる4歳頃からは、フッ化物を含んだ水でぶくぶくうがいをする習慣を付けましょう。また、永久歯が生えそろうまでは歯科医院で定期的にフッ化物を塗ってもらいましょう。

甘いおやつを取り過ぎに注意しよう

おやつは1日2回以下にして、時間を決めて取りましょう。

小学4年生までは保護者が仕上げ磨きをしよう

10歳頃までは保護者が仕上げに磨いてあげましょう。

高齢者向け セルフケアのポイント

お口の体操をしよう 口は「食べる」「話す」「表情を作る」などの機能を担っています。口も体と同じく、体操で機能を維持・向上させることができます。食事前や入浴時に、継続して「お口の体操」を行いましょう。

お口の体操
①唾液腺マッサージ
両手を頬に当て、ゆっくり円を描くようにマッサージ(前回し→後回し)
②舌の運動
①舌を前に出す ②舌を左右に動かす
③唇をゆっくりなめる(右回し→左回し)
③発音
ゆっくりと口や舌を動かし、大きな声ではっきりと丁寧に発音する
①「パ」「タ」「カ」「ラ」
②「パンダのたからもの」
繰り返し発音しよう

7月上旬に発送します。


⑧ピラティス 日水曜13時15分
 ⑨フットケアとリラクソヨガ 日水曜14時半
 ⑩おなかシェイプアップ 日水曜19時
 ⑪赤ちゃんと産後ママのエクササイズ 日水曜10時
 ⑫体のケアとトレーニング 日金曜13時15分
 ▶対中学生を除く15歳以上(⑥40歳以上⑪生後3~12カ月の子と母親) 定各30人(②25人④⑤各12人⑦⑩各20人⑪10組) ※各先着 ¥各1回600円(④⑤初回は1,800円) ◀

楽しく健康づくり・介護予防 7月の総おどり体操

¥無料 申6月7日(金)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問高齢者支援課(☎025-226-1290)
 東区プラザ 日①2日②30日(火)
 ③豊栄地区公民館 日2日(火)
 総合福祉会館 日④4日(木)⑤30日(火)
 ⑥新津健康センター 日9日(火)
 ⑦白根健康福祉センター 日9日(火)
 ⑧市体育館 日12日・26日(金)
 ⑨内野まちづくりセンター 日18日(木)

⑩亀田市民会館 日19日(金)
 ⑪巻地区公民館 日25日(木)
 ▶時10時(②③④⑦)13時半 ※各1時間半 定各40人(④⑤各80人⑥50人⑦⑪各30人⑧各日100人⑩60人) ※各先着 ◀

いくとびあ食花(中央区清五郎) 食育・花育センター 7月の講座

問同センター(☎025-282-4181) ※各定員あり。詳しくは同施設HP  に掲載
 ■料理教室 申6月20日(木)までに電話で同センター ※各2時間半~3時間半
 ①シェフから学ぶ料理教室 日2日(火)
 ②男性向け初めての料理 日6日(土)
 ③夏野菜を食べよう 日12日(金)
 ④夏の食材ランチ 日21日(日) 対小学生の親子
 ⑤米粉の夏野菜ケーキサレ 日29日(月) 対5歳~小学生の親子
 ▶時10時半(⑤10時) ¥1,800円(①2,750円④2,600円⑤2,700円) ◀
 ■園芸講座 申6月25日(火)までに電話で同センター ※各70~90分
 ⑥生ごみで畑の土作り 日6日(土)

13時半
 ⑦初心者向け根菜と長ネギ作り 日18日(木)14時半
 ⑧生け花 日20日(土)10時半 対5~18歳 ※小学生以下は保護者同伴

農業の正しい使い方 日21日(日)11時

⑨ユリを毎年楽しむ方法 日21日(日)14時
 ▶¥⑥⑦各500円⑧2,500円⑨⑩各1,000円 ◀

7月の応急手当講習会

心肺蘇生法、AED使用法、窒息の対処法、ほか 対10歳以上 ¥無料
 申6月5日(水)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問消防局救急課(☎025-288-3260) 救命入門(各1時間半)
 ①南消防署 日3日(水)9時半
 ②秋葉消防署 日10日(水)10時
 普通救命(各3時間)
 ③西消防署 日6日(土)9時
 ④西蒲消防署 日13日(土)9時
 ⑤東消防署 日17日(水)9時半
 ⑥南消防署 日17日(水)9時半
 ⑦中央消防署 日20日(土)9時
 ⑧江南消防署 日21日(日)9時

乳幼児救命(各3時間)
 ⑨救急ステーション(中央区鐘木) 日3日・10日(水)9時
 ⑩北消防署 日17日(水)9時
 ▶定各20人(②③⑩各15人⑤12人⑦25人⑧⑨各日10人) ※各先着 ◀

蔵の宿「菱風荘」(北区前新田) 赤ちゃんと産後ママのエクササイズ

日7月3日(水)10時~11時 対生後3~12カ月の子と母親 定先着10組 ¥700円 申6月5日(水)9時から電話で同施設(☎025-388-5314)

史跡古津八幡山弥生の丘展示館の講座

時10時~12時 定各10人 ¥無料
 ①カラムシ収穫・お引き体験 日7月6日(土) 対小学3年生以上(小学生は保護者同伴)
 ②貝の腕輪作り 日7月20日(土) 対小学生以上(小学生は保護者同伴)
 ▶申①は6月25日火曜(必着)、②は7月5日金曜(必着)までに往復はがきに基本事項を記載し、〒956-0846、秋葉区蒲ヶ沢264、同館(☎0250-21-4133)へ ※①は6月28日、②は7月12日までに抽選結果を発送 ◀

固定資産税・都市計画税の納税通知書は

申し込み不要

おでかけ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。開催時間や休館日は7月31日(水)までの情報です。※障がい者などは入館料が免除される場合あり。詳しくは施設へ要問い合わせ

水の駅「ビュー福島潟」

北区前新田 ☎025-387-1491

- 福島潟フォトコンテスト入賞作品展 日6月9日(日)まで9時~17時 ※あす3日~6月5日(水)休館 ¥一般400円、小・中学生200円
- 福島潟マルシェ 雑貨や農産物の販売、ほか 日6月9日(日)10時~15時 ¥入場無料
- 「日本の自然」写真展 日6月15日(土)~7月15日(祝)9時~17時 ※月曜休館 ¥一般400円、小・中学・高校生200円

北区郷土博物館

北区嘉山 ☎025-386-1081

- 企画展「新潟地震から60年 災害の記録をたどる写真展」 日6月30日(日)まで9時~17時 ※月曜休館 ¥無料

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-21-4133

- ※月曜(祝日の場合翌日)休館
- ①火おこし体験 日6月30日(日)まで10時~11時半 ¥無料
- ②土鈴・土笛・土面作り 日6月30日(日)まで13時~15時 ¥200円
- ③企画展「信濃川流域の火焰型土器」 日9月8日(日)まで10時~17時 ¥無料 ▶対①②小学生以上(小学生は保護者同伴) ◀

新津鉄道資料館

秋葉区新津東町2 ☎0250-24-5700

- ¥一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝日は中学生以下無料。火曜休館
- ①トイトレインレイアウト 日7月1日(月)まで
- ②鉄道七夕祭り 日7月7日(日)まで
- ③展示「魅惑の鉄道切符」 日7月15日(祝)まで
- ④実物車両公開 日6月9日・23日(日) ▶時9時半~17時(④10時~12時、13時~15時半) ◀

新津美術館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-25-1300

- 企画展「ゴールドカムイ展」 日7月7日(日)まで10時~17時 ※月曜(6月17日、7月1日除く)休館 ¥一般1,600円、高校・大学生1,400円

文化財センター

西区木場 ☎025-378-0480

- 企画展「考古資料にみる人と物の動き」 日9月8日(日)まで9時~17時 ※土・日曜、祝日は10時~16時。月曜(祝日の場合翌日)休館 ¥無料 ※6月30日(日)15時から展示解説を実施
- ①勾玉作り②和同開珎作り 日6月の土・日曜10時~11時、13時~14時半 ※②は15日(土)・30日(日)除く 対小学生以上(小学生3年生以下は保護者同伴) ¥①200円②1枚300円、枝銭1,500円

佐潟水鳥・湿地センター

西区赤塚 ☎025-264-3050

- 佐潟自然散歩 日6月8日・22日(土)9時半~11時 ¥無料

里山ビジターセンター

秋葉区金津 ☎0250-22-6911

- ¥無料
- ガイド付きミニトレッキング 日6月8日~7月6日の土曜10時~11時半 ※6月29日除く
- 初心者向け登山用コンパス講習 日6月29日(土)10時~11時半

天寿園

中央区清五郎 ☎025-286-1717

- ¥入場無料
- のみの市 日6月9日(日)8時~12時
- ナナイロマルシェ ハンドメイドのワークショップと販売 日6月22日(土)10時~16時

旧小澤家住宅

中央区上大川前通12 ☎025-222-0300

- 夏至祭 かき氷や軽食、カクテル、花の販売 日6月16日(日)9時半~17時 ¥高校生以上200円 ※和服の人は無料

蔵の宿「菱風荘」

北区前新田 ☎025-388-5314

- 和裁手作りバッグ作品展 日6月16日(日)~18日(火)10時~15時 ¥無料

西新潟市民会館

西区小針2 ☎025-230-1071

- 市民呈茶席 宗偏流 日6月16日(日)10時~16時 ¥600円

新潟市美術館

中央区西大畑町 ☎025-223-1622

- 企画展「遠藤彰子展 巨大画の迷宮にさまよう」 日6月22日(土)~8月25日(日)9時半~18時 ※月曜(祝日の場合翌日)休館 ¥一般1,200円、高校・大学生900円 ※7月7日(日)14時から展示解説を実施
- 遠藤彰子講演会 日6月22日(土)14時~15時半 定先着80人 ¥無料

曾我・平澤記念館

南区味方 ☎025-373-6600

- 曾我量深ゆかりの講演会 日6月22日(土)14時~15時半 ¥無料

そのほかの催し

- パネル展「7.13水害から20年」 日6月4日(火)~14日(金)9時半~17時 ※4日は12時から、14日は12時まで。10日(月)休館 場歴史博物館みなとぴあ(中央区柳島町2) ¥無料 問土木総務課(☎025-226-3025)
- おもちゃ病院 日6月15日(土)13時~15時 場石山地区公民館(東区石山1) ¥部品代 ※精密電子機器は不可 問アクアパークにいがた(☎025-264-6400)
- 西区 すいか祭り スイカの販売・配送・試食、ガラポン抽選会 ※詳しくは市HPに掲載 日7月7日(日)9時半~15時 場いっぺこ〜と(西区亀貝) 定ガラポン…先着1,200回(スイカ1個購入ごとに1回) ¥入場無料 問西区役所農政商工課(☎025-264-7623)

盲ろう者支援 通訳・介助員養成研修会

盲ろう者を支援する通訳・介助員を養成
日 7月13日～10月26日
(土) ※全8回
場 新潟ふれ愛プラザ(江南区亀田向陽1)
対 新潟県在住の20歳以上で、修了後県の通訳・介助員登録者として活動できる人
定 10人
料 1,500円
申 6月15日土曜(必着)までに所定の申込書を県聴覚障害者情報センター(☎025-381-8112)へ
※開催要項、申込書は同センターHPに掲載
問 障がい福祉課(☎025-226-1238)



こども創造センター(中央区清五郎) 7月の催し

工作体験(日15日祝日)、陶芸講座(日20日土曜)、ピザのお絵描きと米粉ピザ作り(日31日水曜)などの催しを行います。
※各定員あり
申 6月12日(水)17時までに電話で同センター(☎025-281-3715)
※当選者は6月16日(日)9時からいくとぴあ食花HPに掲載。このほかにも催しを実施。各催しの時間、対象、参加費など詳しくは同施設HPに掲載



にいがた市民大学公開講座

場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3)
定 各50人 ※オンライン参加可(定各100人)。応募多数の場合、新潟市在住・在勤・在学の人を優先
料 各1,000円(高校生以下無料)
※手話通訳・要約筆記あり
問 生涯学習センター(☎025-224-2088)
1 統合医療と対話から学ぶ心の多様性
日 7月17日(水)19時～21時
2 Webメディアの視点で学ぶ日本酒
日 7月20日(土)10時～12時
3 酒米の栽培や酵母の醸造特性
日 8月3日(土)10時～12時
申 1 2は6月21日(金)、3は7月5日(金)までに市HPから申し込み

クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 講座「お菓子と新潟」

日 7月18日(木)14時～16時
定 先着100人
※手話通訳・要約筆記あり
料 無料
申 6月13日(木)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)
問 生涯学習センター(☎025-224-2088)

スポ柳都にいがた 指導員養成研修会

日 7月20日(土)10時～12時
場 東区プラザ(東区下木戸1)
講師 富樫英樹(開志国際高等学校バスケットボール部総監督)
定 先着300人
料 無料
申 6月12日(水)から市HPで申し込み
問 スポーツ振興課(☎025-226-2598)

新潟市美術館(中央区西大畑町) 講座「身の回りの物に絵を描く」

日 7月27日(土)13時半～17時半
対 小学生以上(小学生は保護者同伴)
定 20人
料 500円
申 6月30日(日)17時までにメール(museum@city.niigata.lg.jp)で基本事項、参加者全員の年齢を同館(☎025-223-1622)へ

8月の 認知症サポーター養成講座

認知症の正しい知識を学ぶ ※各1時間半
料 無料
申 6月5日(水)10時から電話で各申込先
問 地域包括ケア推進課(☎025-226-1281)
1 みどり病院
日 7日(水)10時
申込先 同病院(☎080-7993-8044)
2 はあとふるあたご複合施設てらお
日 11日(祝)14時
申込先 看護小規模多機能ホームてらお(☎025-378-5851)
3 ウエルシア薬局新潟関新1丁目店
日 13日(火)10時
申込先 関屋・白新支え合いの仕組みづくり推進員・平田(☎090-3498-9528)
4 ウエルシア薬局新潟新津東町店
日 17日(土)10時
申込先 みらいを創るおうちお片付屋ここから(☎090-9740-5650)
5 ウエルシア薬局荻川店
日 17日(土)13時半
申込先 看護小規模多機能ホームあきは(☎0250-47-6601)
6 ウエルシア薬局中山店
日 20日(火)14時
申込先 ツクイ新潟山木戸東(☎080-5945-8134)
7 メッツ古町薬局
日 22日(木)14時
申込先 同薬局(☎070-2830-3434)
定 各5人(1 10人)
※各先着

市民後見人養成研修

判断能力が不十分な人の権利・財産を保護する市民後見人を養成
日 9月3日(火)～12月6日(金)9時半～16時
※全11回
場 総合福祉会館(中央区八千代1)
対 新潟市在住・在勤中で次の要件などを満たす人
1 4月1日時点で25～69歳
2 社会貢献として成年後見業務に従事できる
3 弁護士会などに所属していない
定 30人
料 2,200円
申 7月26日(金)までに所定の申込書を成年後見支援センター(☎025-248-4545)へ
※選考あり。申込書は市社会福祉協議会HPに掲載。同館、区社会福祉協議会でも配布
■事前説明会を実施
日 7月12日(金)10時半～11時半
場 同館
対 同研修対象者
定 先着50人
料 無料
申 6月5日(水)9時から電話で同センター

夏のスポーツ教室 参加者を募集

一部施設において各種スポーツ教室を開催します。
※詳しくは市開発公社HP=右上=に掲載
問 同公社スポーツプロモーション課(☎025-265-6735)



催し物

天寿園(中央区清五郎) 6月の催し
申 6月5日(水)10時から電話で同施設(☎025-286-1717)

- 1 ばら教室
日 12日(水)13時～15時半
2 定期コンサート
日 16日(日)13時半～15時
出演 青山80's(ポップス・ロック)
3 抱っこでダンス
日 18日(火)10時半～11時半
4 産後ママヨガ

市政参画コーナー

附属機関などの会議
次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。
市HPから 会議の開催予定 検索
にいがた都市交通戦略推進会議
日 6月7日(金)
問 都市交通政策課(☎025-226-2723)
附属機関などの委員募集
次の委員を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。
市HPから 委員の公募 検索
特別職報酬等審議会委員
問 職員課(☎025-226-2516)
人権教育・啓発推進委員会委員
問 広職相談課(☎025-226-1016)



スマートフォンはこちらから



スマートフォンはこちらから

日 27日(木)10時半～11時半
対 3 4 生後4カ月～2歳の子と母親
定 各20組(1 50人 2 150人)
※各先着
料 各500円(1 600円 2 無料)
市民プラザの催し(NEXT21・6階)
誰でも自由にピアノが弾ける日
日 1 6月16日(日)13時～17時
2 17日(月)・25日(火)9時～15時
3 21日(金)～24日(月)9時～17時
料 30分500円
4 フラダンスステージ参加団体募集
日 8月10日(土)13時～15時
料 1人100円
定 1 8組 2 各日12組 3 各日16組
4 5組
※各先着
申 1 2 3は6月5日(水)9時、4は13時から電話で同施設(☎025-226-5500)

秋葉区 ガイドと里山歩き 「石油遺構巡りと秋葉硝子見学」

日 6月22日(土)9時～11時半
集 解 東新津駅
定 先着20人
※小学生以下は保護者同伴
料 1,000円(土産付き)
申 6月5日(水)9時から電話で新津観光協会(☎0250-24-3777)
問 秋葉区役所産業振興課(☎0250-25-5689)

北区 葛塚市と歴史散策ツアー

葛塚市場、開市神社、龍雲寺、河川蒸気発着場跡、ノラ・クチーナ
日 6月25日(火)9時半～13時
集 解 北区役所
定 先着20人
料 2,000円(昼食付き)
申 6月5日(水)9時から電話で北区観光協会支局(☎025-259-5811)
問 北区役所産業振興課(☎025-387-1356)

西区木山 まち歩き 「文人ゆかりの史跡と酒蔵見学」

日 7月6日(土)13時～16時
集 解 佐潟水鳥・湿地センター(西区赤塚)
定 20人
料 1,600円
申 6月21日金曜(必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員の郵便番号・住所・電話番号・年齢を記載し、〒950-2097(住所不要)、西区役所農政商工課(☎025-264-7630)へ
※当選者のみ6月26日までに案内を発送

砂丘館の催し(中央区西大畑町)

申 6月5日(水)9時から電話で同館(☎025-222-2676)
1 あじさいコンサート
日 7月7日(日)15時半～17時、18時半～20時
料 3,500円

- 2 庭木の剪定
日 7月13日(土)10時～16時
料 2,000円
3 落語会
日 7月20日(土)・21日(日)14時～16時
出演 林家正雀
料 一般4,000円、中学・高校生3,000円
※2回目は1,000円引き
4 ギターライブ
日 7月25日(木)19時～20時半
出演 能勢山陽生、宮本尚晃
料 1,500円
5 コケを学ぶ
日 7月27日、8月3日(土)・10日(日)10時半～12時
※全3回
料 500円(別途要材料費)
対 小学生以上(3 中学生以上)
定 各15人(1 各回25人 3 各日40人 4 20人)
※各先着

旧小澤家住宅(中央区上大川前通12) 落語会

日 7月13日(土)13時半～15時15分
出演 立川志の彦
対 小学生以上
定 先着30人
料 高校生以上2,500円、小・中学生2,300円
申 6月5日(水)10時から同施設HPで申し込み
問 同施設(☎025-222-0300)

高次脳機能障がい者 「家族のつどい」

日 8月8日、10月10日、12月12日、来年2月13日(木)13時半～15時
場 県精神保健福祉センター(中央区上所2)
対 同障がい者の家族
定 各日先着15人
料 無料
申 6月5日(水)8時半から電話で同障害相談支援センター(☎025-280-0114)
問 こころの健康センター(☎025-232-5580)

事業者向け

ウォーキングチャレンジ 協賛企業を募集

運動習慣の定着を目的とした同チャレンジの景品を提供する企業を募集します。
申 7月17日(水)までに所定の申込書を健康増進課(☎025-212-8154)へ
※詳しくは市HPに掲載

エネルギー専門家 無料相談派遣

省エネ化や再生可能エネルギーの導入などの相談に応じます。
相談期間 12月25日(水)まで
対 市内の中小製造業・物流業者
※申し込み方法など詳しくは(一社)環境省エネ推進研究所HPに掲載
問 企業誘致課(☎025-226-1689)